

## 今日から2学期～「協力」のステージ始まる～

33日間の夏休みが終わりました。細江小学校の子どもたちがまた学校に戻ってきてくれて、私はとてもうれしいです。皆さんを見ると、夏休み前より一回り大きくなったような気がします。きっとこの夏の間には様々な体験をしたことでしょう。

1学期の終業式では私は皆さんに「何でも良いから何か一つ、チャレンジしてください。」とお願いしました。覚えていますか？一人一人がどんなことにチャレンジしたのか聞いてみたいところですが、ここでは無理なのでそれぞれ学級担任の先生に

報告してください。ちなみに、私のこの夏のチャレンジはカメラでした。カメラでいろいろなものを撮影して、その美しさやおもしろさを発見しました。その作品を職員室前に掲示しておきますから、見てくださいね。これからも、機会があったら細江小学校の皆さんの輝く姿をカメラで撮影してみたいと思います。



校長先生が撮影したシオカラトンボ

もう一つ、皆さんに知らせたいことがあります。それは、いつおきるかわからない大地震と津波に備えて、細江小学校の屋上に避難場所ができたことです。8月28日の防災訓練に参加して、もう屋上に上がったことがある人もいますが、明日の昼休みに、全校で屋上に避難する訓練をします。災害への備えはこれで十分ということはありませんが、またひとつ、皆さんの安全と安心のための施設ができたことをみんなで喜びたいと思います。

さて、今日から2学期です。2学期は今年度の第3のステージと第4のステージの二つがあります。第3ステージのテーマは「協力」、第4ステージのテーマは「パワーアップ」です。

それぞれのステージには、楽しい勉強や行事がたくさんあります。主なものをひろってみると、まずは「仲間と共にめざすみんなの運動会」それから、「お客様に見てもらおう授業」、「体力テスト」、高学年の「クラブ活動」、5年生の「南地域音楽発表会」、6年生の「修学旅行」。10月の後半には、地域のお祭りの後「通学合宿」もあります。11月には「校内音楽発表会」、その後も「お客様に授業を見てもらおう機会」が何回かあります。

大変なこともあるかもしれませんが、一つ一つのこと一生懸命取り組めば、必ずがんばって良かったなという思いになれるはずです。それぞれの場面で、細江小学校の皆さんが自信をもってたくましく活躍するのを楽しみにしています。

まだ、暑い日が続きますが、きまりよい生活をして、元気にすごしましょう。

〈2学期始業式 校長の話〉

# 屋上への取り付け階段とフェンス完成

工事が進められていた、屋上への取り付け階段と屋上フェンスが、8月20日に完成しました。これで津波避難の際には、海拔16.2mの高さを確保できることになりました。ちなみに、フェンス内の面積は約480㎡で、収容可能人数は約1000人です。

8月28日(日)の県総合防災訓練の際には、さっそく地域の方々約230人がテラスから階段を上がり、屋上の様子を確かめました。海岸線から細江小までは約1.3kmしかありませんが、屋上に上がって海岸方向を眺めると、その距離の近さを改めて感じてしまいます。

9月1日(木)には、全校児童で屋上までの避難訓練を実施する予定です。



テラスから階段で屋上へ



屋上から地域を眺める

## 夏の思い出～楽しかった！サマーキャンプ～8月6日・7日

協力して立てたテント。火を着けるのに苦労した飯ごう炊さん。タマネギが目にしみたカレー作り。みんなで食べたカレーライスの味。迫力満点の肝試し。おもいきり怖がった後、涼みながらながめた竜眼山の花火。体育館で友だちと一緒に寝たこと。2日目の朝、みんなでやったラジオ体操。その後の朝食で、お母さんたちが流してくれるそうめんやゼリーを必死になって取り合ったこと。等々…。



協力してテントを設営

子どもたちは活動を通して、普段はあまり話をしたことがない異学年の友だちや地域の方々との触れ合いを楽しみました。また、自分の判断で動く姿、具合が悪くなった友だちを気遣う姿など、何気ない動きの中に、自主性や思いやりの心の芽を垣間見ることができました。

本活動の計画、準備、運営の中心となってくださった本部役員、各専門部長をはじめ、御協力いただいたPTAの皆様、本当にお疲れさまでした。また、ボーイスカウト指導者、老人会、読み聞かせボランティア、青池町内会の有志等、子どもたちのために貴重なお力をお貸しくださりました各皆様方に、心よりお礼申し上げます。



上手に包丁を使いました



うまく火がついたかな